平成 27 年 1 月 11 日

「冬の雑木林を歩く」

ＮＰＯ法人　四季の森里山研究会
森本　正信・井鍋　正良・上野　潤二・渡部　公

1. 冬芽と葉痕

- 冬の雑木林は寒々としたものですが、歩いてみると寒さに耐えて春を待つ木々の芽や、葉の落ちた痕が見られます。
- 冬芽は樹種により　それぞれ特徴があり、面白いものもあります。
- 葉痕では人や動物の顔に似ているなど、愉快な物も見つけられ　公園の散歩を楽しませてくれます。

2. 冬に目立つもの　‥　シダとコケ

- 樹木が葉を落とし　草本の多くが枯れてしまう冬。雑木林はどのように見えますか。
- 今まで　あまり目立たなかったシダとコケの生活ぶりに目を向けてみましょう。
- よく見ると、ここにもあそこにも。形や生えている場所にも注目してみましょう。

3. この日何の日「1 月 15 日」

- 「成人の日」だった。平成 12 年から 1 月の第 2 月曜日。今年は 1 月 12 日
- 「小正月」。本来は旧暦 1 月 15 日。現在は新暦で祝う。
- 地方により、「餅花」を飾ったり、「小豆粥」を食べて無病息災を祈る。
- あなたの家の正月行事を教えてください。

4. 山の神

- 山を守り、山を支配する神として祀られた。
- 山仕事での安全祈願祭。
- 月の 17 日がお祭り。正月、五月、九月の各 17 日が大祭にあたる。「正、五、九」。
- 丹沢の山の神は女性。みにくく、やきもち焼きの女性として語り継がれている。

以　上

次回の自然観察会「野鳥を探そう」は、2 月 8 日（日）に開催されます。